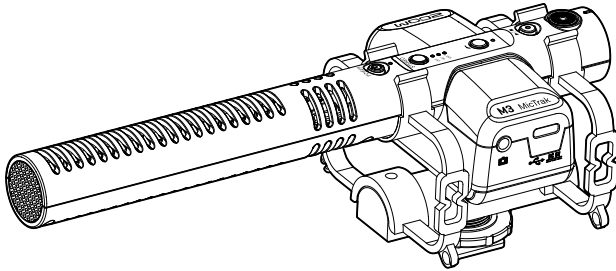


M3

MicTrak



クイックツアー

より詳しい説明を記載したオペレーションマニュアルなど、製品に関するドキュメントは以下の Web サイトでご覧いただけます。



www.zoom.jp/docs/m3

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください。

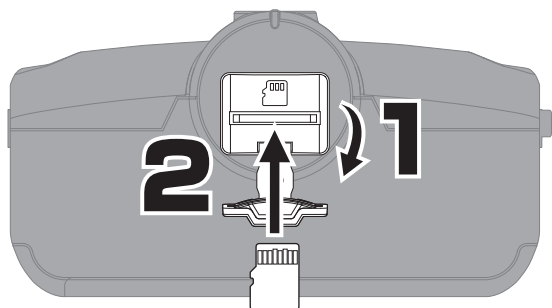
© 2022 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

本マニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

microSD カードをセットする

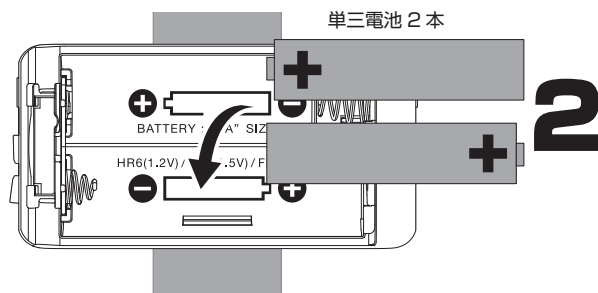
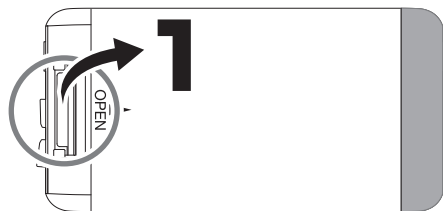


• 対応記録メディア
microSDHC : 4 GB ~ 32 GB
microSDXC : 64 GB ~ 1 TB

• 録音可能時間の目安
32 GB : 11 時間
256 GB : 88 時間

- microSD カードを抜き差しするときは、必ず電源を OFF にしてください。
- microSD カードを取り出すときは、一度スロットの奥に押し込んでから引き抜いてください。

電池を入れる



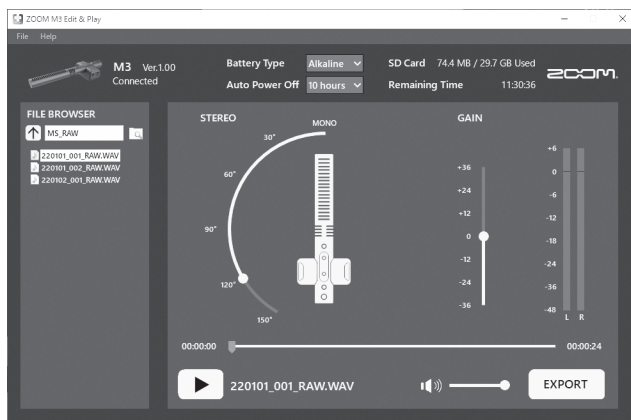
アルカリ乾電池、ニッケル水素蓄電池、リチウム乾電池のいずれかを使用してください。

- 電池残量を正確に表示するために、使用している電池の種類を正しく設定してください。専用のアプリケーション「M3 Edit & Play」を使用すると、M3 で使用中の電池の種類を設定することができます。
- 市販のモバイルバッテリーや専用 AC アダプター (AD-17) を接続して、USB (Type-C) 端子から電源を供給することもできます。

「M3 Edit & Play」を使用してパソコンから M3 を設定する

専用アプリ「M3 Edit & Play」を使用して M3 を設定します。

日時	録音ファイルの名前とファイル情報に記録されます。 長期間電源が供給されない状態が続くと、本体に記憶した日時情報がリセットされます。 ご使用前に設定してください。
電池の種類	使用する電池の種類を設定しておくことで電池残量が正しく表示されます。
オートパワーオフ機能	操作をしない状態で一定時間が経過すると自動的に電源が切れる機能です。



M3 Edit & Play をインストールする

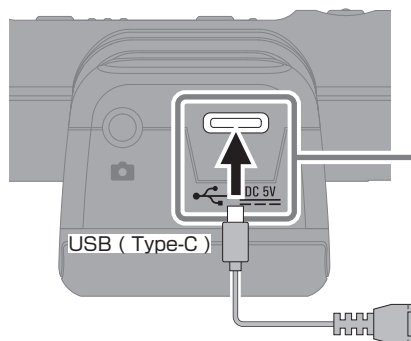


1 ZOOM の Web サイト (zoomcorp.com) の製品ページからパソコンに M3 Edit & Play をダウンロードする



2 インストールガイドに従ってパソコンに M3 Edit & Play をインストールする

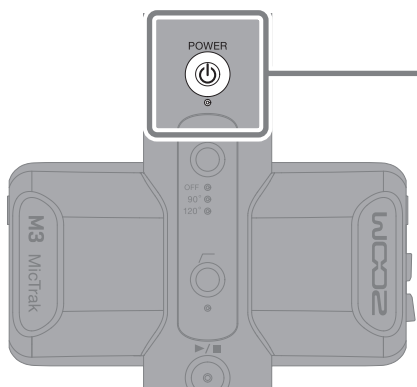
M3 を M3 Edit & Play に接続する



1

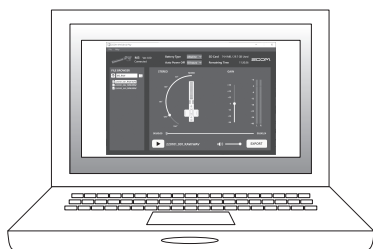
M3 をパソコンに接続する

データ転送に対応した USB ケーブル
を使用してください。



2

M3 の電源を入れる



3

M3 Edit & Play を起動する

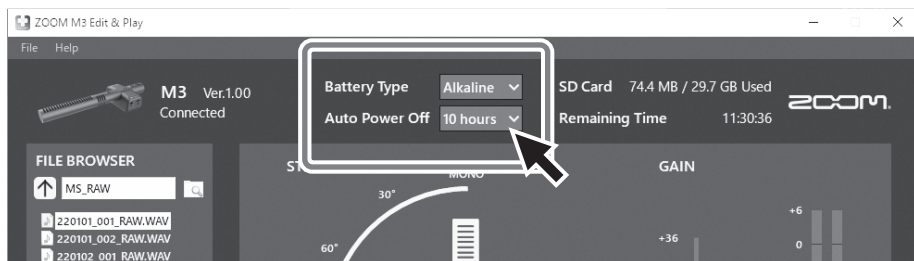
アプリ画面左上に「Connected」と
表示されます。



日時を設定する

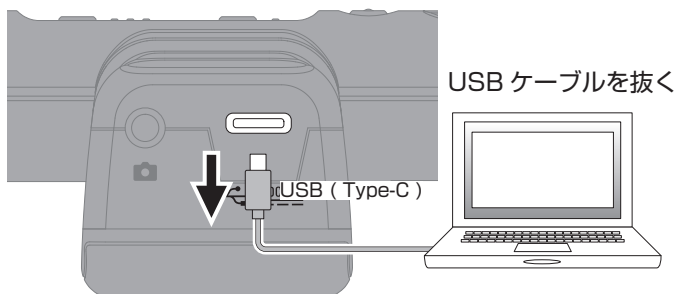
M3 Edit & Play 接続時に、自動的にパソコンと同じ日時が設定されます。

電池の種類、オートパワーオフ機能の設定をする



Battery Type	M3 で使用する電池の種類を選択します。 アルカリ乾電池、ニッケル水素蓄電池（Ni-MH）、リチウム乾電池から選択できます。
Auto Power Off	M3 を一定時間操作をしないと自動的に電源が切れるよう設定できます。 10 分、60 分、10 時間、Off（Never）から選択できます。 工場出荷状態の M3 は、オートパワーオフ機能（Auto Power Off）が 10 時間に設定されています。

M3 を M3 Edit & Play から切断する

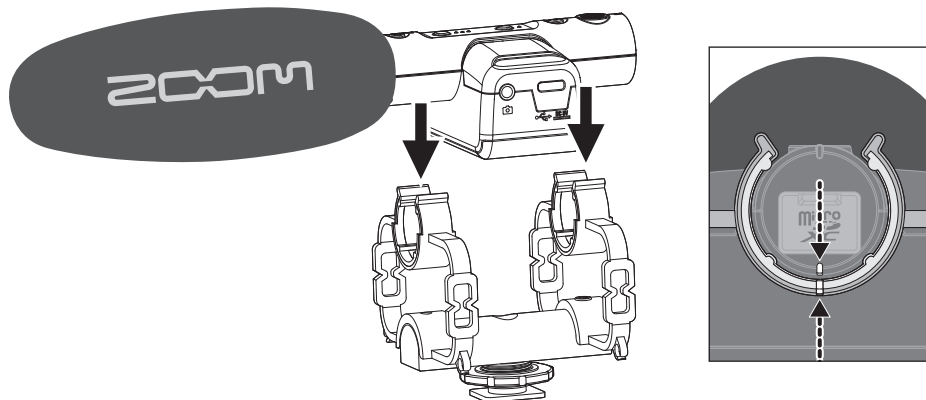


M3 Edit & Play のその他の機能

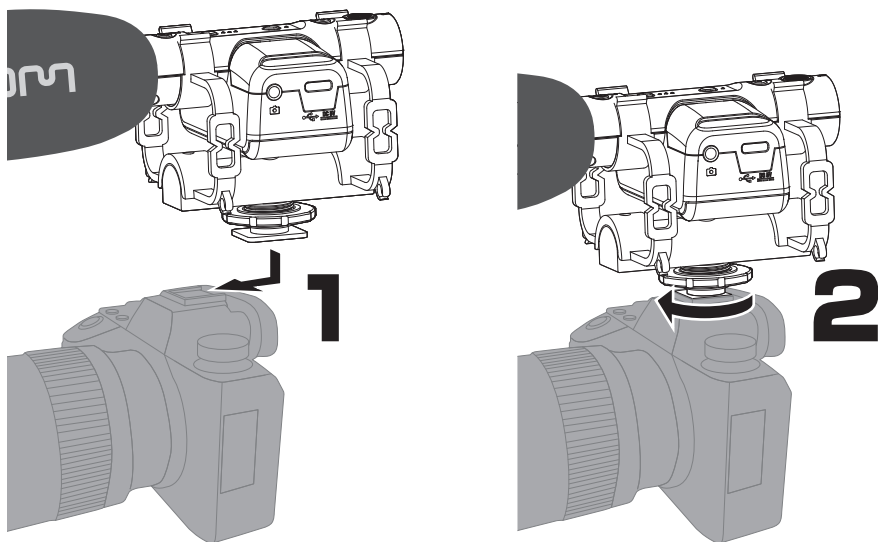
- ・ M3 に挿入されている SD カードの残量、残りの録音可能時間の確認
 - ・ M3 のファームウェアバージョンの確認
 - ・ パソコン内の M3 で録音した WAV ファイルを再生
 - ・ M3 で録音した WAV ファイルのステレオ幅（※）と音量を調節して再生、書き出し
※ M/S RAW 形式のファイルのみ
 - ・ ノーマライズ、24-bit Linear WAV 形式への変換
- 「M3 Edit & Play」の使用方法はオペレーションマニュアルを参照してください。

取り付ける

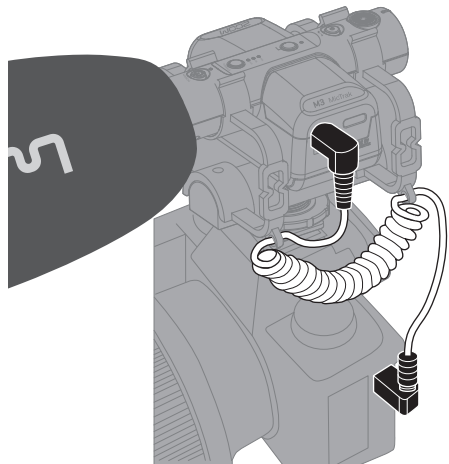
ショックマウントを取り付ける




一眼レフ / ミラーレス一眼などのカメラに取り付ける

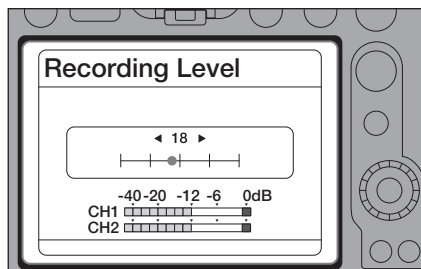


編集時にカメラの映像と同期しやすくするために



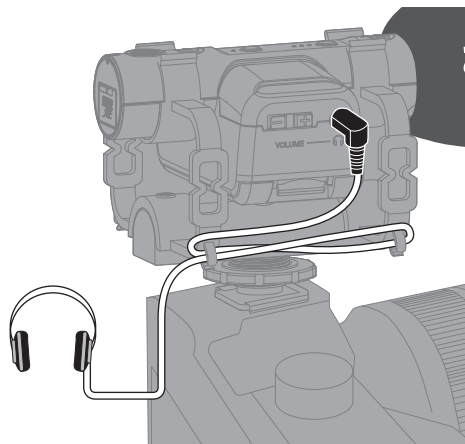
M3の  端子 (LINE OUT 端子) を接続ケーブルでカメラの音声入力端子と接続し、カメラ側でも M3 の音声を録音してください。

- 接続ケーブルを伝う振動が M3 に伝わらないように、接続ケーブルをショックマウントに留めてください。
- カメラ側の音声が歪まないように録音レベルを調節してください。詳細はカメラの取扱説明書を参照してください。



収音範囲を確認する

M3 のマイクは鋭い指向性を持っています。正確なマイキングのために、ヘッドフォンで音声をモニタリングすることをおすすめします。



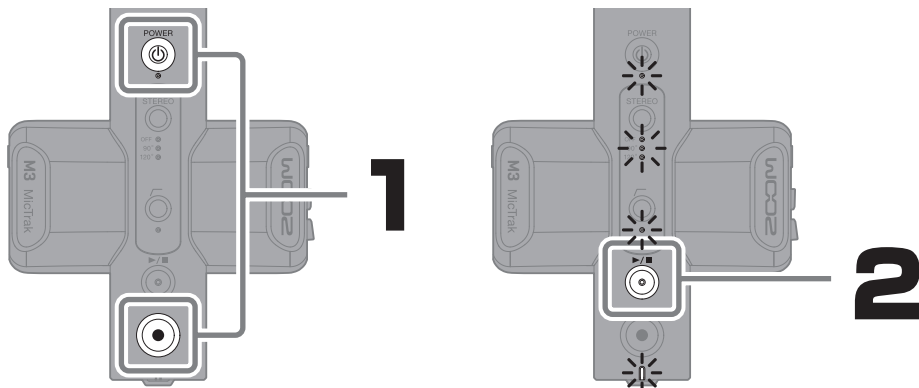
でヘッドフォンボリュームを変更することができます。

VOLUME

電源を入れる

新しく購入した microSD カードや他の機器で使用していた microSD カードは、性能を最大限に発揮するために必ずフォーマットしてください。

microSD カードをフォーマットして起動する



 を押しながらか  を長押しする

 を押す

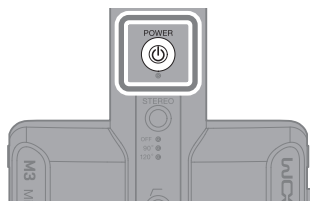
POWER、STEREO、LO CUT インジケータ
ーが点灯し、REC / PLAY インジケータ
ーが点滅します。


全ての LED が点滅し、microSD カードがフォー
ーマットされます。

その他のキーを押すと、フォーマットせずに起動します。

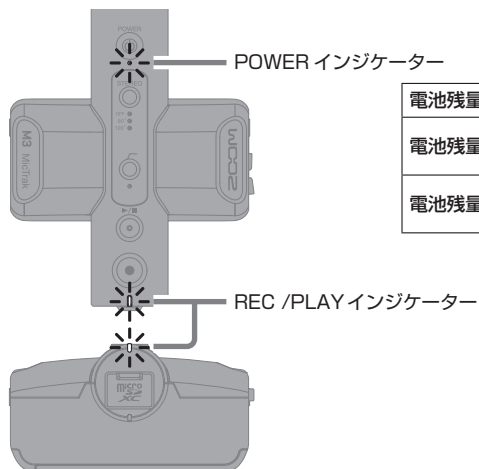
microSD カードをフォーマットすると、それまで保存されていたデータは全て消去されます。

microSD カードをフォーマットしないで起動する



 を長押しする

電池残量の表示について

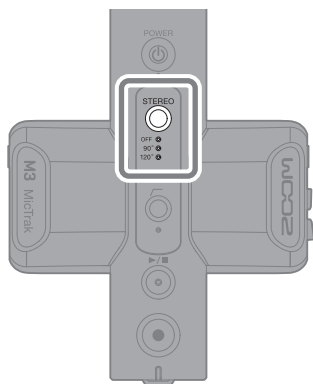


電池残量が十分	緑点灯
電池残量が少ない	オレンジ点滅 (ゆっくり)
電池残量がわずか	オレンジ点滅 (すばやく)

M3 を設定する

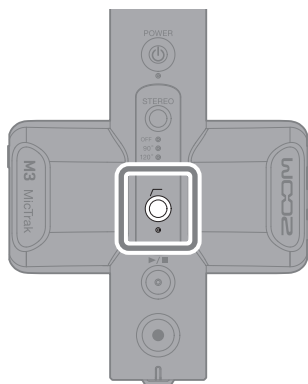
M3 はデュアル AD コンバータ回路と 32-bit Float WAV 形式での録音により、録音レベルの調節をする必要はありません。

ステレオ幅の設定



Side マイクの音量が変わり、録音される音声のステレオ感が変化します。OFF (モノラル)、90°、120° から選択できます。

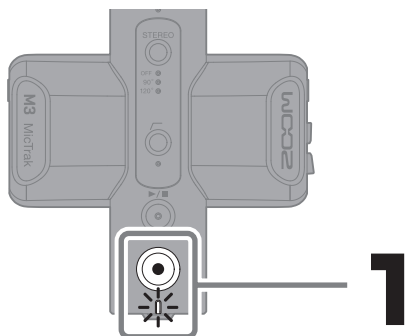
ローカット



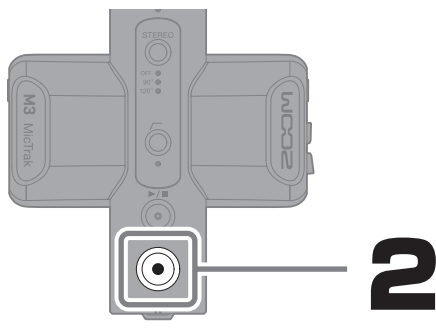
風雑音などを低減します。

録音する

M3 で録音すると、microSD カードには Side マイクの信号をミックスしてステレオ化した録音ファイルの他に、Mid マイクと Side マイクのそのままの信号を録音した RAW 録音ファイルも記録されます。



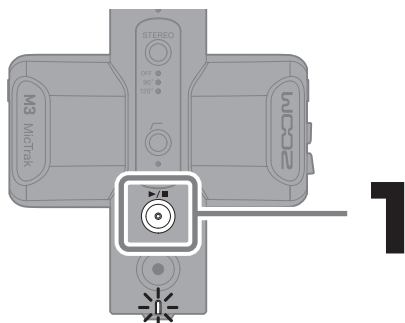
REC / PLAY インジケーターが赤色に点灯し、録音が始まります。



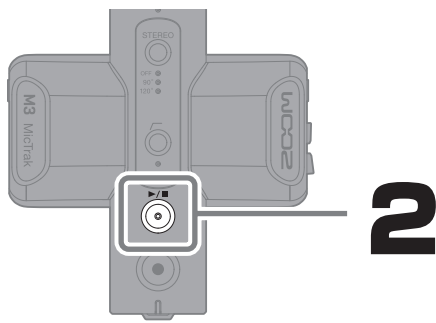
録音が終了します。

 を長押しして録音を開始すると、REC HOLD モードになり、他のキーの操作が無効になります。録音を停止するためにはもう一度  を長押ししてください。

再生する



REC / PLAY インジケーターが緑色に点滅し、最後に録音したファイルを再生します。

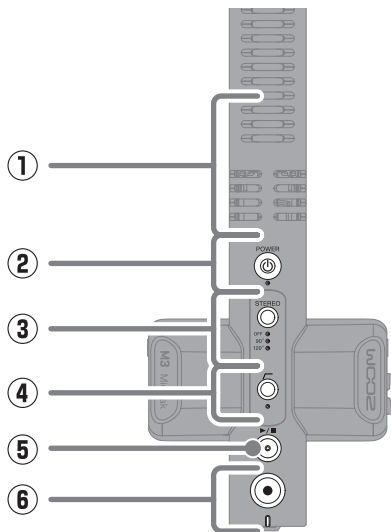


再生を停止します。

専用アプリ「M3 Edit & Play」を使うと、RAW 録音ファイルのステレオ幅を細かく調節しながら再生したり、ステレオファイルとして書き出すことができます。

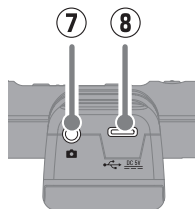
各部の役割

■本体上面

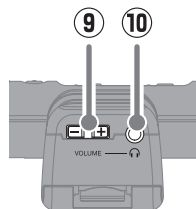


- ① **内蔵ショットガンマイク (M/S 方式)**
超指向性のショットガンマイクです。
サイドマイクも搭載しており、ステレオ収録することも可能です。
- ② **POWER キー、POWER インジケーター**
電源を ON / OFF します。
電源が ON のとき点灯します。
緑点灯：電池残量が十分 / 外部電源が接続されている
オレンジ点滅 (ゆっくり)：電池残量が少ない
オレンジ点滅 (すばやく)：電池残量がわずか
- ③ **STEREO キー、STEREO インジケーター**
ステレオ幅を調節します。OFF を選択した場合はモノラルショットガンマイクとして使用することができます。
- ④ **LOW CUT キー、LOW CUT インジケーター**
低域をカットして、風雑音やポップノイズなどを軽減できます。
- ⑤ **PLAY / STOP キー**
最後に録音したファイルを再生、停止します。
- ⑥ **REC キー、REC / PLAY インジケーター**
録音の開始、停止を行います。
REC / PLAY インジケーターは、M3 の動作状態と電池残量を表示します。

■本体左側面

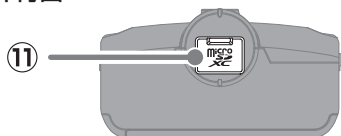


■本体右側面



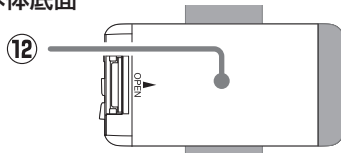
- ⑦ **LINE OUT 端子**
ステレオミニジャックを使用して音声を出力します。一眼レフカメラ / ミラーレス一眼カメラなどの外部入力に接続します。
- ⑧ **USB 端子 (Type-C)**
外部電源を供給したり、パソコンと接続してオーディオインターフェースとして使用したり、専用のアプリで設定を行うことができます。USB バスパワー動作に対応しています。
- ⑨ **HEADPHONE VOLUME キー (+ / -)**
ヘッドフォンの音量を調節します。
- ⑩ **PHONE OUT 端子**
ヘッドフォンに音声を出力します。

■本体背面



- ⑪ **microSD カードスロット**
microSD カードを挿入します。

■本体底面



- ⑫ **電池カバー**
単三電池の取り付け / 取り外しをするときに開けます。

その他の機能

USB マイク	M3 を USB マイクとして使用できます。USB マイクとして動作中は 48 kHz / 24-bit Linear 形式で動作します。
USB ファイル転送	パソコンと接続して、microSD カード内のデータの確認やコピーができます。

故障かなと思う前に

音が出ない、もしくは非常に小さい

- マイクの向きを確認してください。
- 接続を確認してください。
- ヘッドフォンの音量を確認してください。



内蔵マイクの音が歪む

- M3 を音源から離したり、風が当たる場合はウインドスクリーンを使用してください。

録音できない

- microSD カードに空き容量があることを確認してください。録音可能時間は M3 Edit & Play で確認することができます。
- カードスロットに microSD カードが正しくセットされていることを確認してください。

録音が止められない

-  を長押しして録音を開始すると、REC HOLD モードになり、他のキーの操作が無効になります。
-  を長押しして録音を停止してください。

録音した音声途切れる

- microSD カードを M3 本体でフォーマットしてください。
- 動作確認済み microSD カードの使用をおすすめします。動作確認済み microSD カードは ZOOM の WEB サイト (zoomcorp.com) で確認してください。

電源が入らない

- 電源を確認してください。

USB 端子をパソコンに接続しても認識されない

- データ転送に対応した USB ケーブルを使用してください。
- オーディオ入力カプデバイスの設定を確認してください。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

ZOOM®

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
zoomcorp.com